

SPARC M12/M10

用語集

FUJITSU

ORACLE

マニュアル番号 : C120-E685-06
2017 年 7 月

Copyright © 2007, 2017, 富士通株式会社 All rights reserved.

本書には、オラクル社および/またはその関連会社により提供および修正された技術情報が含まれています。

オラクル社および/またはその関連会社、および富士通株式会社は、それぞれ本書に記述されている製品および技術に関する知的所有権を所有または管理しています。これらの製品、技術、および本書は、著作権法、特許権などの知的所有権に関する法律および国際条約により保護されています。

本書およびそれに付属する製品および技術は、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。オラクル社および/またはその関連会社、および富士通株式会社およびそのライセンサーの書面による事前の許可なく、このような製品または技術および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本書の提供は、明示的であるか黙示的であるかを問わず、本製品またはそれに付随する技術に関するいかなる権利またはライセンスを付与するものでもありません。本書は、オラクル社および富士通株式会社の一部、あるいはそのいずれかの関連会社のいかなる種類の義務を含むものでも示すものでもありません。

本書および本書に記述されている製品および技術には、ソフトウェアおよびフォント技術を含む第三者の知的財産が含まれている場合があります。これらの知的財産は、著作権法により保護されているか、または提供者からオラクル社および/またはその関連会社、および富士通株式会社へライセンスが付与されているか、あるいはその両方です。

GPLまたはLGPLが適用されたソースコードの複製は、GPLまたはLGPLの規約に従い、該当する場合に、お客様からのお申し込みに応じて入手可能です。オラクル社および/またはその関連会社、および富士通株式会社にお問い合わせください。この配布には、第三者が開発した構成要素が含まれている可能性があります。本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされているBerkeley BSDシステムに由来しています。

UNIXはThe Open Groupの登録商標です。

OracleとJavaはOracle Corporationおよびその関連企業の登録商標です。

富士通および富士通のロゴマークは、富士通株式会社の登録商標です。

SPARC Enterprise, SPARC64, SPARC64ロゴ、およびすべてのSPARC商標は、米国SPARC International, Inc.のライセンスを受けて使用している、同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS: Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

免責条項: 本書または本書に記述されている製品や技術に関してオラクル社、富士通株式会社および/またはそのいずれかの関連会社が行う保証は、製品または技術の提供に適用されるライセンス契約で明示的に規定されている保証に限りです。このような契約で明示的に規定された保証を除き、オラクル社、富士通株式会社および/またはそのいずれかの関連会社は、製品、技術、または本書に関して、明示、黙示を問わず、いかなる種類の保証も行いません。これらの製品、技術、または本書は、現状のまま提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も、かかる免責が法的に無効とされた場合を除き、行われたいものとします。このような契約で明示的に規定されていないかぎり、オラクル社、富士通株式会社および/またはそのいずれかの関連会社は、いかなる法理論のもとで第三者に対しても、その収益の損失、有用性またはデータに関する損失、あるいは業務の中断について、あるいは間接的損害、特別損害、付随的損害、または結果的損害について、そのような損害の可能性が示唆されていた場合であっても、適用される法律が許容する範囲内で、いかなる責任も負いません。

本書は、「現状のまま」提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も、かかる免責が法的に無効とされた場合を除き、行われたいものとします。

目次

はじめに	v
略語一覧	1
用語集	3
【英数字順】	3
【五十音順】	5

はじめに

本書は、オラクルまたは富士通のSPARC M12/M10のマニュアルで使用されている用語について説明しています。

なお、SPARC M12は、Fujitsu SPARC M12という製品名でも販売されています。SPARC M12とFujitsu SPARC M12は同一製品です。

SPARC M10は、Fujitsu M10という製品名でも販売されています。SPARC M10とFujitsu M10は同一製品です。

ここでは、以下の項目について説明しています。

- 対象読者
- 関連マニュアル
- マニュアルへのフィードバック

対象読者

本書は、コンピュータネットワークおよびOracle Solarisの高度な知識を有するシステム管理者を対象にして書かれています。

関連マニュアル

ご使用のサーバに関連するすべてのマニュアルはオンラインで提供されています。

- Oracle Solarisなどのオラクル社製ソフトウェア関連マニュアル
<http://docs.oracle.com/en/>
- 富士通マニュアル
グローバルサイト
<http://www.fujitsu.com/global/products/computing/servers/unix/sparc/downloads/manuals/>
日本語サイト
<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/unix/sparc/downloads/manual/>

SPARC M12をお使いの場合は、「SPARC M12 関連マニュアル」に記載されているマニュアルを参照してください。

SPARC M10をお使いの場合は、「SPARC M10 関連マニュアル」に記載されているマニュアルを参照してください。

SPARC M12 関連マニュアル

マニュアルタイトル (*1)

SPARC M12 プロダクトノート

SPARC M12 早わかりガイド

Fujitsu SPARC M12 Getting Started Guide/SPARC M12 はじめにお読みください (*2)

Fujitsu SPARC M12 and Fujitsu M10/SPARC M10 Important Legal and Safety Information (*2)

Fujitsu SPARC M12 and Fujitsu M10/SPARC M10 Safety and Compliance Guide
SPARC M12/M10 安全に使用していただくために

Software License Conditions for Fujitsu SPARC M12 and Fujitsu M10/SPARC M10
SPARC M12/M10 ソフトウェアライセンス使用許諾条件

Fujitsu SPARC M12 and Fujitsu M10/SPARC M10 Security Guide

SPARC Servers/SPARC Enterprise/PRIMEQUEST 共通設置計画マニュアル

SPARC M12-1 インストレーションガイド

SPARC M12-2 インストレーションガイド

SPARC M12-2S インストレーションガイド

SPARC M12 PCIカード搭載ガイド

SPARC M12/M10 システム運用・管理ガイド

SPARC M12/M10 ドメイン構築ガイド

SPARC M12/M10 RCILユーザーズガイド (*3)

SPARC M12/M10 XSCFリファレンスマニュアル

SPARC M12 関連マニュアル (続き)

マニュアルタイトル (*1)

SPARC M12/M10 XSCF MIB・Trap一覧

SPARC M12-1 サービスマニュアル

SPARC M12-2/M12-2S サービスマニュアル

SPARC M12/M10 クロスバーボックス サービスマニュアル

SPARC M12/M10 PCIボックス サービスマニュアル

SPARC M12/M10 用語集

外付けUSB-DVD ドライブ使用手順書

*1: 掲載されるマニュアルは、予告なく変更される場合があります。

*2: 印刷されたマニュアルが製品に同梱されます。

*3: 特にSPARC M12/M10とFUJITSU ETERNUSディスクストレージシステムを対象にしています。

SPARC M10 関連マニュアル

マニュアルタイトル (*1)

SPARC M10 システム プロダクトノート

SPARC M10 システム 早わかりガイド

Fujitsu M10/SPARC M10 Systems Getting Started Guide/SPARC M10 システム はじめにお読みください (*2)

Fujitsu SPARC M12 and Fujitsu M10/SPARC M10 Important Legal and Safety Information (*2)

Fujitsu SPARC M12 and Fujitsu M10/SPARC M10 Safety and Compliance Guide

SPARC M12/M10 安全に使用していただくために

Software License Conditions for Fujitsu SPARC M12 and Fujitsu M10/SPARC M10

SPARC M12/M10 ソフトウェアライセンス使用許諾条件

Fujitsu SPARC M12 and Fujitsu M10/SPARC M10 Security Guide

SPARC Servers/SPARC Enterprise/PRIMEQUEST共通設置計画マニュアル

SPARC M10-1 インストレーションガイド

SPARC M10-4 インストレーションガイド

SPARC M10-4S インストレーションガイド

SPARC M10 システム PCIカード搭載ガイド

SPARC M12/M10 システム運用・管理ガイド

SPARC M12/M10 ドメイン構築ガイド

SPARC M12/M10 RCILユーザズガイド (*3)

SPARC M12/M10 XSCFリファレンスマニュアル

SPARC M12/M10 XSCF MIB・Trap一覧

SPARC M10-1 サービスマニュアル

SPARC M10-4/M10-4S サービスマニュアル

SPARC M12/M10 クロスバーボックス サービスマニュアル

SPARC M12/M10 PCIボックス サービスマニュアル

SPARC M12/M10 用語集

外付けUSB-DVD ドライブ使用手順書

*1: 掲載されるマニュアルは、予告なく変更される場合があります。

*2: 印刷されたマニュアルが製品に同梱されます。

*3: 特にSPARC M12/M10とFUJITSU ETERNUSディスクストレージシステムを対象にしています。

マニュアルへのフィードバック

本書に関するご意見、ご要望がございましたら、マニュアル番号、マニュアル名称、ページおよび具体的な内容を、次のURLからお知らせください。

- グローバルサイト
<http://www.fujitsu.com/global/contact/>
- 日本語サイト
<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/unix/sparc/contact/>

略語一覧

ここでは、SPARC M12/M10で使用されている略語とその正式名称を説明します。

注—Oracle VM Server for SPARC関連の用語については、ご使用のバージョンの『Oracle VM Server for SPARC管理ガイド』にある「用語集」を参照してください。

注—一般的に周知されている用語については、ここでは説明されていません。

BB
building block

CMU
CPU memory unit

DR
dynamic reconfiguration

FANU
fan unit

FRU
field replaceable unit

LSB
logical system board

OPNL
operation panel

PHP
PCI hot plug

PCL
PPAR configuration list

PDU
power distribution unit

POST
power-on self test

PPAR
physical partition

PPAR DR
physical partition dynamic reconfiguration

PSB
physical system board

PSU
power supply unit

PSUBP
PSU backplane

RCIL
remote cabinet interface over LAN

SSCP
SP to SP communication protocol

XBBOX

crossbar box

XBBPU

crossbar backplane unit

XBU

crossbar unit

XSCF

extended system control facility

XSCFIFU

XSCF interface unit

XSCFU

XSCF unit

用語集

ここでは、SPARC M12/M10で使用されている固有の用語を中心に説明します。

注—Oracle VM Server for SPARC関連の用語については、ご使用のバージョンの『Oracle VM Server for SPARC管理ガイド』にある「用語集」を参照してください。

注—一般的に周知されている用語については、ここでは説明されていません。

【英数字順】

BB-ID

ビルディングブロック構成で、SPARC M12-2SまたはSPARC M10-4Sを識別するためのID。

CPUコア アクティベーション

CPU Activation

SPARC M12/M10でCPUをコア単位に使用するための仕組み。CPUコア アクティベーションキーにより、CPUコアリソースが使用可能となる。CPUコア アクティベーションは、システムメッセージおよびマニュアル中、「COD」または「CoD」と記載されることがある。

CPUコア アクティベーションキー

CPU Activation key

CPUコアを使用可能にするためのキー。CPUコア アクティベーションを購入することにより入手できる。

CPUメモリユニット (CMU)

CPU memory unit

CPUとメモリなどで構成されるユニット。SPARC M12-2/M12-2S/M10-4/M10-4S

では2つのCPUメモリユニットが搭載可能で、下段をCMUL、上段をCMUUと呼ぶ。

field replaceable unit (FRU)

SPARC M12/M10を構成するコンポーネントのうち、交換、増設、減設可能なユニットの単位。

I/Oボード

I/O board

PCIボックスを構成するコンポーネントの1つ。

PCIボックス

PCI expansion unit

PCIeスロットを増設するオプション装置。SPARC M12/M10に搭載されたリンクカードを経由して、光ケーブルまたは電気ケーブルにより接続される。

power-on self test (POST)

SPARC M12/M10の電源投入時に、自動的に実行される診断テスト。メモリなどのハードウェア異常の有無をテストする。

PPAR-ID

物理パーティションを識別するためのID。ビルディングブロック方式で、複数のSPARC M12-2S、または、複数のSPARC M10-4Sを接続した構成においては、SPARC M12またはSPARC M10の接続台数分までを最大として、PPAR-IDを割り当てることができる。1台構成のシステムでは、0固定。

- SPARC M12-2S/M10-4S : PPAR-ID 0～15の範囲で識別。
- SPARC M12-1/M12-2/M10-1/M10-4 : PPAR-IDは0で固定。

PPAR構成情報

PPAR configuration list

物理パーティションごとの、ハードウェアリソースの情報。

PSUバックプレーン (PSUBP)

PSU backplane

電源ユニットから、SPARC M12/M10を構成するユニットに電源を供給する。

RCIL

remote cabinet interface over LAN

IPMI (Intelligent Platform Management Interface) over LANを利用し、電源の制御やネットワークの状態監視などの機能を実現するためのインターフェース。

XCP

XSCF control package

SPARC M12/M10を制御する複数のファームウェアを同梱したパッケージ。以下のファームウェアで構成される。

- XSCF
- OpenBoot PROM
- ハイパーバイザ
- power-on self test (POST)

XSCF Web

XSCFファームウェアのブラウザユーザーインターフェース (BUI) 機能。

XSCFインターフェースユニット (XSCFIFU)

XSCF interface unit

クロスバーボックスのみ搭載されており、クロスバーボックスのXSCFとSPARC M12-2S/M10-4SのXSCFを接続するためのインターフェースユニット。

XSCFシェル

XSCF shell

XSCFのコマンドラインインターフェース (CLI) 機能。

XSCFネットワーク

XSCF network

XSCFファームウェアがSPARC M12/M10を管理、監視するために使用されるネットワーク。「システム制御ネットワーク」と同義。

XSCFユニット (XSCFU)

XSCF unit

クロスバーボックスおよびSPARC M12-2/M12-2Sに搭載され、XSCFファームウェアをインストールしたサービスプロセッサが搭載されたユニット。SPARC M12-1/M10-1/M10-4/M10-4Sでサービスプロセッサが搭載されたコンポーネントを、便宜上、XSCFユニットと呼ぶこともある。

【五十音順】

オペレーションパネル (OPNL)

operation panel

サーバ本体の前面に搭載された操作パネル。

クロスバーケーブル

crossbar cable

ビルディングブロック構成でビルディングブロック (BB) 間を接続するケーブル。クロスバーケーブルには電気ケーブルと光ケーブルの2種類がある。

クロスバーバックプレーンユニット (XBBPU)

crossbar backplane unit

クロスバーボックスを構成する内部ユニット同士を接続するためのユニット。

クロスバーボックス (XBBOX)

crossbar box

大規模なビルディングブロック構成で、ビルディングブロック (BB) 間を接続する装置。

クロスバーユニット (XBU)

crossbar unit

ビルディングブロック構成でビルディングブロック (BB) 間を接続する外部インターフェースユニット。

コンセントボックス (PDU)

power distribution unit

拡張接続用ラックに搭載したクロスバーボックスとSPARC M10-4Sに電源を供給するためのユニット。

サービスプロセッサ

service processor

SPARC M12/M10を制御および監視するためのプロセッサ。

サービスプロセッサ間通信プロトコル (SSCP)

SP to SP communication protocol

ビルディングブロック構成で使用するXSCF間ネットワークの通信規約。

システム監視機構 (XSCF)

eXtended System Control Facility

SPARC M12/M10を制御および監視するファームウェア。

システム制御ネットワーク

system control network

SPARC M12/M10を保守、管理するために使用するネットワーク。「XSCFネットワーク」と同義。

縮退

degraded

故障が疑われるユニットや機能を切り離す動作。故障がシステム運用に影響を与えないための動作。

スタンバイ状態XSCF

standby XSCF

ビルディングブロック構成において、マスタXSCFのバックアップとして動作するXSCF。マスタXSCFが故障した場合は、スタンバイ状態のXSCFがマスタXSCFに切り替わり、システム制御、監視を継続する。

スレーブXSCF

slave XSCF

ビルディングブロック構成において、マスタXSCFおよびスタンバイ状態XSCF以外のXSCFの状態。マスタXSCFと連携して動作しており、自身を搭載した装置を対象に、監視、管理および制御する。

制御ドメインコンソール

control domain console

制御ドメインを操作するためのコンソール。

電源ユニット (PSU)

power supply unit

SPARC M12/M10システムに電力を供給するためのユニット。

ドメイン

domain

SPARC M12/M10上で構築される独立したOracle Solarisが実行できる環境。SPARC M12/M10では複数のドメインを構築でき、各ドメインにハードウェアリソースを割り当てることができる。

引き継ぎIPアドレス

takeover IP address

ビルディングブロック構成において、マスタXSCFとスタンバイ状態XSCFに設定する仮想IPアドレス。マスタXSCFとスタンバイ状態XSCFが切り替わっても、常に同じIPアドレスでマスタXSCFにログイン可能にする。

ビルディングブロック (BB) 構成

building block configuration

ビルディングブロック方式で、複数のSPARC M12-2S、または、複数のSPARC M10-4Sを接続した構成。1台のSPARC M12-2S、SPARC M10-4Sを1BB構成、n台のSPARC M12-2S/M10-4S構成をnBB構成と呼ぶ。(例：4BB構成)

ビルディングブロック (BB) 方式

building block method

複数のSPARC M12-2Sまたは複数のSPARC M10-4Sを高速インターコネクト (富

士通独自開発)で接続し、最大16台まで増設可能な方式。

ファンユニット (FANU)

fan unit

SPARC M12/M10システムの筐体内の各コンポーネントを冷却するためのユニット。

物理システムボード (PSB)

physical system board

物理パーティション (PPAR) を構築するための、ハードウェアリソースの最小単位。SPARC M12/M10の装置1台のこと。

物理パーティション (PPAR)

physical partition

ビルディングブロック方式で、複数のSPARC M12-2S、または、複数のSPARC M10-4Sを接続した構成において、パーティショニングで区切られた物理リソースの単位。

物理パーティションの動的再構成 (PPAR DR)

dynamic reconfiguration of physical partition

物理パーティション上の業務を継続したまま、ハードウェアリソース (CPU、メモリ、I/O) を物理パーティションへ追加/削除を行うための機能。

マスタXSCF

master XSCF

ビルディングブロック構成で、システム全体を監視、管理および制御するXSCF。

論理システムボード (LSB)

logical system board

物理パーティション (PPAR) の構築時に、ドメイン側から認識するためにBBを対応付けるもの。SPARC M12/M10、1台のこと。